

## 校長室から

みなさん、こんにちは。ようこそ、鹿児島市立武岡小学校のホームページへ。

### 「子どもが成長する瞬間」

令和6年3月22日（金）卒業式。その日は、まさに子どもたちの新たな旅立ちをお祝いするかのような見事な快晴となった。

前々日、鹿児島市内は、大荒れで突風が吹き荒れた。校庭にも様々なモノが散乱した。卒業式の後とはいうと、ずっと雨となった。まさに、「第48回卒業式」の日だけ、清々しい晴天となったのだ。皆さんの願いが通じたのかなと思う。

そんな卒業式の朝のことである。卒業する男の子が、校長室まで来た。入り口前で立ち止まると、こちらを向いて、「校長先生、最後のあいさつです。おはようございます。」と言って、礼をした。

いつもは、すうっと校長室に入ってきて、「校長先生、今日の給食は美味しかったですか？」と確認をしに来る彼だったが、卒業式の日は違った。最後の挨拶は、凛々しく立派な態度であった。

子どもたちが成長する瞬間に立ち会えるのは、教師として、最も嬉しいことである。

「卒業式」で、子どもたちは、また一つ成長する。

3月25日（月）修了式。子どもたちに手渡した修了証書には、「本校〇学年の課程を修了したことを証明する」とある。

子どもたちには、こんなことを話した。今、代表の人に修了証を渡しました。修了証は、「今年一年間、学習、生活、運動によくがんばり、その学年の学習内容を無事に修めることができました、これで、次の学年に進むことができます」という証明になります。よかったですね。

校長先生は、ここにいる武岡小全員分（280名）の通知票を担当の先生から事前に見せてもらいました。そこには、皆さんが、この一年間、努力をして頑張ったこと、一生懸命取り組んだこと、そして、皆さんの「いいところ」などがたくさん書かれていました。読んでいて、校長先生も嬉しくなりました。

あわせて、「もっとこんなことを頑張ると、さらに成長することが出来ますよ」というアドバイスも書かれていました。お家の人とよく読んで、次の学年にぜひ生かしてくださいね。

校長先生も、皆さんのどんなことが成長したかなと考えてみました。

例えば……。 （以下略）

令和5年度も終わる。保護者の方々、地域の方々のご理解、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。